

令和2年6月2日

保護者各位

岡山県立玉野光南高等学校長

令和2年度第37回紫稜祭の中止について

初夏の候、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、県立学校の臨時休業も終了し、様々な感染症対策を取りながら教育活動を再開したところですが、それに伴い、学校行事の検討も大きな課題となっております。

本校では例年9月上旬に「紫稜祭」という学校行事を実施しておりますが、これは6月上旬から準備を進め、文化の部・体育の部に分けて、クラスや年次、学校が一つになって取り組む一大行事となっております。学校といたしましても、生徒の自主性や創造性、協働性等を育み、学校生活の充実に資する重要な行事と考えております。

一方で、文化祭のように、生徒が密集して長時間活動する学校行事は、新型コロナウイルス感染症対策を講じてもなお感染の可能性が高い学習活動とされており、感染症対策の観点から、現時点では一般公開や体育館へ一堂に会する形態での実施は困難と考えられます。また、組み体操や長縄跳び等、生徒が密集したり接触したりする競技や近距離で飛沫が飛ぶような活動も、現時点では実施困難です。さらに、授業日確保に向けた夏季休業の短縮による準備期間の減少、3年次生徒の進路決定への配慮による延期の難しさ等、実施にあたって多くの困難が考えられます。

以上のような状況を踏まえ、多くのリスクを抱えながらの実施は困難であると判断し、今年度の紫稜祭につきましては、中止とさせていただきます。本校といたしましても、大変心苦しい決断ではございますが、お子様方の安心・安全を第一に考え、このような対応を取らせていただきますので、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。